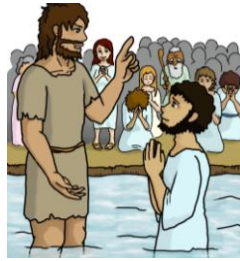


① 礼拝説教に関係した短いお話し ・ヨハネ1:19～34

【神さまからの語りかけに、まっすぐに従おう！！】

バプテスマのヨハネさんは、神さまにしめされて「つみ(わるいこと、わるいことば、わるいおもい)をくいあらめて、神様にごめんなさいをして、バプテスマを受けるように。」と人々に語りました。又、「わたしよりも、はるかにすばらしい方がこられる。私は、水でバプテスマをさずけているが、その方は聖霊様によってバプテスマを授けて下さる。」と人々に語っていました。



しかし、バプテスマのヨハネさんは、それが誰の事なのか、また、どうして自分が水でバプテスマを授けているのか、本当の意味は分かっていませんでした。しかし、神さまが「水でバプテスマをさずけなさい、その方のことを伝えなさい。」と言われたので、従っていたのです。

ある時、イエスさまが、ヨハネさんのところに来られました。その時、ヨハネさんは、「わたしが、話していたのは、この人のことだ！！この人こそ、私たちが罪から救って下さる神の子だ！！」と分かりました。そして、自分が水でバプテスマを授けていたのは、「イエスさまこそ、神の子、救い主であるとみんなに紹介する為だったのだ。」と、分かりました。

私たちも、聖書の言葉や、お祈りの中で、「神さまに、こうしなさい。」と語られます。その時は、どうしてそんな事をするのか良く分からないこともあります。しかし、今、その理由の全て分からなかったとしても、神さまの言葉に従って行くと、後になって「あ～そうか、この為だったのか！！」と、その意味が分かるようになります。

だからこそ、私達は、その時、すべての理由が分からなかったとしても、神さまの言葉に真っ直ぐに従っていきましょう。



② 聖書の言葉を2回告白しよう。

「^{いま}までは、^{かた}この方だとわからなかった。だが、^{わたし}私^{みず}がここで水の

^ばば^ぶて^すす^まま^さず^かか^たた^いい^すす^らえ^るる^ひひ^とと^びび^とと
バプテスマを授けているのは、まさにこの方を、イスラエルの人々

に^{しょう}しょう^{かい}かい
紹介するためだったのだ。」

ヨハネ1の31(リビングバイブル)

③ チャレンジ

あなたは、神さまの言葉にしたがっていくために、今週、どのようにしていきたいですか。
